

# ナゴヤの減税など実績を日本に!!



志村やすひろ  
減税日本公認

志村やすひろ  
9つの絶対約束

1 消費税込減税10%・5%  
食料品、生活費、酒類ゼロへ

2 地方議員の市民並み給与を実現  
政治の家族化を廃止!!

3 1人の子どもも死なせない日本  
子どもの命を守る!!

4 減税で税収を増やし、  
国民の福祉を充実!!

5 官民合同の資金運用で  
技術立国へ!!

6 高速度道路定額制  
ワンコイン500円に!!

7 火力発電の技術革新大促進と  
脱CO2再検討!!

8 日本国憲法第9条の改正と  
専守防衛明記

9 憲法に文化保護を明記し  
歴史的建造物を復元!!



**志村やすひろ プロフィール**

■生年月日  
1972年生(53歳) 名古屋生まれ

■経歴  
名古屋西高校、明治大学法学部卒業。  
2002年から21年間テレビ局でディレクターとして東日本大震災、様々な問題や人を取材、テレビ局デスクの勤務を経て、2024年よりファイナンシャルプランナー。

志村やすひろ公式ブログ  
<https://www.ameba.jp/profile/general/shimurayasuhiro/>

志村やすひろ公式X(旧Twitter)  
@shimurayasuhiro

## 強く・早く・働く! 工藤彰三は国と地元を繋ぎ、人々の暮らしを守り抜きます!



自民党公認  
前衆議院経済産業委員長  
工藤彰三

希望と誇り  
ある日本へ

アジア・アジアパラ競技大会  
国の財政支援を要請し、支援決定!

今年、愛知・名古屋を中心に開催されるアジア競技大会・アジアパラ競技大会は、資材価格の高騰などにより、開催費が当初想定約3億3千万円から約3億7千万円に膨らみ、主催者である組織委員会には国に対し財政支援を要請しました。

これまで政府は、閣議了解により「国は財政支援を行わない」としていましたが、国際大会である以上、国が一定の責任を持つべきだと考え、その結果、経費の一部を国が支援の必要性を強く訴えてきました。

令和7年度補正予算において、136億円の国の財政支援が決定しました。大会成功と、地域の負担軽減に向け、引き続き全力で取り組みます。

令和7年度において  
補正予算  
136億円の国の  
財政支援が決定!

経済産業委員長の重責を担い、  
成果ある国会運営を!

第219回国会において、衆議院経済産業委員会を拝命いたしました。経済産業委員会では、物価高やエネルギー価格の高止まりへの対応をはじめ、脱炭素社会の実現、デジタル産業の育成、地域中小企業の支援、人材確保支援など、国民生活と日本経済の将来に直結する重要課題について審議を行っています。

委員長として、与野党を超えた建設的な議論を促し、実行力ある政策につなげることに、国民に開かれた公正な委員会運営に全力で取り組んでまいります。

物価高から子育て世帯を守る!  
児童1人あたり2万円を支給!

物価高対応  
子育て応援手当

物価高から暮らしと地域経済を守る!  
ガソリン・軽油価格の負担軽減

物価高が長期化する中、ガソリンや軽油価格の高騰は、家計の負担だけでなく、物流コストの増加を通じて、地域経済全体に影響を及ぼしています。こうした状況を踏まえ、生活者や中小事業者の負担を軽減するため、ガソリン税および軽油引取税に上乗せされていた暫定増率の廃止を実現しました。

燃料価格の引き下げを通じて、日々の暮らしを守るとともに、物流・農業、地域産業を下支えすることを目指します。

**工藤彰三 プロフィール**

昭和39年12月26日、愛知県田原市生まれ。  
愛知中学校・高等学校、中央大学法学部卒業。  
昭和51年名古屋市中区議会議員(初当選)。  
昭和54年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和57年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和60年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和63年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和66年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和69年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和72年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和75年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和78年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和81年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和84年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和87年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和90年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和93年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和96年名古屋市中区議会議員(再選)。  
昭和99年名古屋市中区議会議員(再選)。  
平成2年名古屋市中区議会議員(再選)。  
平成5年名古屋市中区議会議員(再選)。  
平成8年名古屋市中区議会議員(再選)。  
平成11年名古屋市中区議会議員(再選)。  
平成14年名古屋市中区議会議員(再選)。  
平成17年名古屋市中区議会議員(再選)。  
平成20年名古屋市中区議会議員(再選)。  
平成23年名古屋市中区議会議員(再選)。  
平成26年名古屋市中区議会議員(再選)。  
平成29年名古屋市中区議会議員(再選)。  
令和2年名古屋市中区議会議員(再選)。  
令和5年名古屋市中区議会議員(再選)。  
令和8年名古屋市中区議会議員(再選)。

工藤彰三からの  
情報を配信!

## 暮らし・平和・人権 国民のためブレずに働きます



日本共産党  
高橋  
ゆうすけ

高市首相が「経済優先」「目の前の仕事にとりくむ」など自身の言葉をはびるがえし、解散・総選挙に打って出ました。いまだ多くの政党が右へ右へと動き、自民党政権に呑み込まれています。

日本共産党は、大株主と大企業応援の政治から、国民の暮らし第一の政治に転換します。私は自民党政権そのものを壊して希望ある社会をつくりきます。

大株主・大企業応援から  
国民の暮らし第一の政治に

●物価高騰を上回る買上げ、労働時間短縮  
消費税率廃止めざし、ただちに5%減税、インボイス廃止

●医療・介護の危機打開、年金引き上げ  
学費値上げストップ、値下げ実現

●原発の再稼働・新増設やめて、原発ゼロへ  
原価の再稼働・新増設やめて、原発ゼロへ

●安保法制廃止、「安保三文書」撤回  
憲法9条を守り抜く

●軍事費大増額許さない  
企業・団体献金の全面禁止を

●統一協会と、政治家との癒着の解明を  
一人ひとりの人権、個人の尊厳が大切にされる社会を

●選択的夫婦別姓、同性婚の法制化実現へ  
男女賃金格差差正

●差別と分断をあおる極右・排外主義政治許さない  
財源

「タックス・ザ・リッチ」  
=「富めるものに課税」

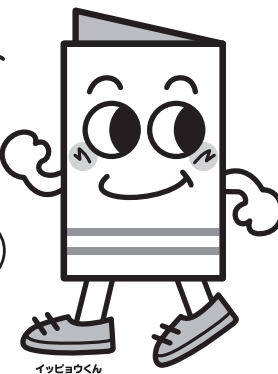
「アベノミクス」で拡大された大企業減税年間11兆円、所得1億円を超える「1億円の壁」。軍事費大増額…これらをやめれば30兆円の財源が生まれます。

日本共産党とお書き  
ください

# 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

伝えよう 自分の意思を 国政へ

投票日  
2.8日



投票時間 午前7時から午後8時まで 投票時間は、離島・山間地等の一部の投票所では異なります。

投票方法 小選挙区選挙 候補者を名載して投票します。 比例代表選挙 名簿の届出をした政党その他の政治団体の名称又は略称を記載して投票します。 国民審査 やめさせた方がよいと思う裁判官名の上の欄に「X」を記載して投票します。

期日前投票は1月28日水から2月7日土まで (最高裁判所裁判官国民審査については、2月1日日から2月7日土まで)

投票日に予定のある方は「期日前投票制度」をご利用ください。 詳しくは、お住まいの市区町村の選挙管理委員会におたずねください。

この選挙公報は、愛知県選挙管理委員会のホームページからもご覧いただけます。 ホームページアドレス <https://senkyo.pref.aichi.jp>

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

令和8年2月8日執行  
衆議院小選挙区選出議員選挙  
(愛知県第4区)

# 選挙公報

愛知県選挙管理委員会

牧義夫の  
約束

まき よし お  
**牧義夫**

元厚生労働副大臣  
昭和33年名古屋市生まれ  
陽明小・沙路中・  
昭和高校(28期)卒業  
上智大学文学部中退

●防衛広報紙記者  
●旭山邦夫衆議院議員秘書を経て  
2000年衆議院議員初当選(現在8期)  
●衆議院環境委員長・厚生労働委員長  
拉致問題特別委員長など歴任

## いのちを守る政治。

✓歪んだ税制を見直す  
「税金一揆!」

自民党利権政治がもたらした  
不公平税制の抜本的見直し

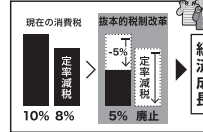
大企業、超富裕層への超優遇税制を見直せば、優に減税分の財源と今後益々増大する社会保障費の財源を捻出することができます。

消費税を当分の間5%に引き下げ、同時に軽減税率8%とインボイス制度を廃止し、物価を確実に引き下げ、消費を拡大、景気を浮揚させ経済を成長させます。

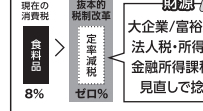
8%の食料品の消費税を0%にするには、4兆円の財源が必要です。しかしあの「定額減税」に必要な財源も4兆円だったのです。

物価高対策として食料品の消費税ゼロが実現できそうです。

消費税5%減税  
インボイスは廃止!



食料品税率ゼロに!



## 暮らしの安心を 政策の真ん中へ

✓真の少子化対策  
一産みたいをあきらめない社会へ

✓食糧安全保障の確立と  
日本の主権回復

✓高等教育無償化  
給付型奨学金の拡充

✓国民の命を守る・災害対策  
紙の健康保険証の復活

✓エネルギーと環境対策

✓政治への信頼を取り戻す

詳しい政策は  
こちらから  
makiyoshio.jp



中道改革連合公認  
**牧義夫**

**日本維新の会**

2枚目  
投票用紙は

1枚目  
投票用紙は

政名  
候補者氏名

日本維新の会  
中田ちよ

小選挙区  
と、お書き  
ください!

●昭和42年6月5日 58歳  
●兵庫県宝塚市生まれ  
●平成2年 愛知学院大学 家政学部 卒業  
●栄養士取得  
●学生時代のアルバイト先をきっかけに起業  
現在、社会福祉法人 修心 理事  
株式会社オアシスコム代表取締役  
名古屋で会社経営を28年間経  
●妻とあり、一人娘を持つ母親

地域への取り組み

子ども食堂や一人暮らし高齢者のためのフードパントリー、ひとり親支援イベント、養護施設内のお菓子パントリー、また地域ボランティアとして規格外野菜の販売支援にも取り組みながら、日々皆様のお役に立ちたいと活動してまいりました。  
これからの活動へ、皆様のお力をぜひお貸しください!

活動はSNSからもご覧いただけます。

小さな約束こそ誠実に。  
28年守り続けた「信頼」を、今度は政治の世界で。

日々の暮らしの現場で声を聞き、小さな課題にも一つひとつ向き合い、約束を行動で積み重ねてきました。

1 社会保険料を減額し  
確実に手取りを上げます!

2 中小企業の税負担を減らし、  
雇用を促進して元気な日本経済を取り戻します!

3 子育てに自己負担が生じない社会の実現に向け、  
教育費、給食費などの完全無償化を進めます!

すべての働く人  
応援!

「中田ちよは、こんな人です。」

【信念】  
経歴28年、小さな約束も必ず守る「有言実行」の政治家。

【原点】  
乳がんを克服。「残された命」は、固まっている誰かのために。

【日常】  
98歳の母親を介護中。現場の苦労がわかるから、変えられる。



日本維新の会公認  
**中田ちよ**

I am **3** JAPAN

“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする  
～経済・産業・移民～

2 日本人を守り抜く  
～食と健康・一次産業・エネルギー～

3 日本人を育てる  
～教育・人づくり・国家観～

1 “集めて配る”より、まず **減税**  
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長と国民の豊かな暮らしを実現します。

2 日本はまだ間に合う **“NO! 移民国家”**  
労働力不足の解決を、安易な移民移民に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受け入れと外国人の土地取得を制限します。

3 **現場の人が支える日本**  
製造業、建設業、流通業、医療介護福祉や警察・消防・自衛隊等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

4 **食は人の天なり**  
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して取返ることのない体制を整えます。

5 **エネルギーと資源確保が生命線**  
諸外国も見直しを進めている炭素政策を再構築します。再生エネルギーを推進し、安く、安全で安定したエネルギーを国民に提供します。

6 **安心医療で健康国家**  
適切な医療や安価な治療は国民の健康と安心を支えます。子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えます。

7 **子ども一人につき月10万円**  
0～15歳の子どもの一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子育てをやりやすいと感じる環境をつくれます。

8 **受験競争からの解放**  
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みを正当に評価する教育へと転換します。健全な人格を育みます。

9 **日本はみんなの家**  
日本の国力が衰える中、国際情勢も激変しました。「ひとりひとりが日本」という数値改革を起し、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は **参政党** とお書きください。

参政党の政策は ▶  
こちらの特設サイトから!

魚住かな プロフィール 1982年生まれ、鎌倉市で育つ。神奈川大学を卒業後、飲食コンサルの営業や英会話講師を経験。結婚を機に名古屋に引っ越し、専業主婦として子育てに専念。現在は、夫の会社を手伝いながらPTA活動やコンソートの普及活動をしている。昨年からオーガニック給食の活動に力を入れる。



うおずみ  
**魚住かな**  
参政党公認

伝えよう 自分の意思を 国政へ

**衆議院議員総選挙  
最高裁判所裁判官国民審査**

**2.8日**

投票日

投票時間 午前7時から午後8時まで  
投票場所 投票時間は、離島・山間地等の一部の投票所では異なります。

投票方法 小選挙区選挙 候補者名を記載して投票します。  
比例代表選挙 名簿の届出をした政党その他の政治団体の名称又は略称を記載して投票します。  
国民審査 やめさせた方がよいと思う裁判官名の上の欄に「×」を記載して投票します。

この選挙公報は、愛知県選挙管理委員会のホームページからご覧いただけます。 ホームページアドレス <https://senkyo.pref.aichi.jp>

期日前投票は1月28日水から2月7日土まで  
(最高裁判所裁判官国民審査については、2月1日日から2月7日土まで)  
(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

投票日に予定のある方は「期日前投票制度」をご利用ください。  
詳しくは、お住まいの市区町村の選挙管理委員会におたずねください。

